



研究キーワード

地理学, ジオパーク

柚洞 一央

准教授

YUHORA, Kazuhiro

 所属…環境学部 環境学科
 大学院 環境経営研究科 環境学専攻

Profile

■主な担当科目 人文地理学, 環境地理学, 自然環境と文化

■研究者略歴

1994 (平成 6) 年 3月	栃木県立宇都宮高等学校卒業
2001 (平成13) 年 3月	琉球大学法文学部人文学科卒業
2004 (平成16) 年 3月	筑波大学大学院教育研究科修了
2011 (平成23) 年 3月	北海道大学大学院文学研究科修了
2011 (平成23) 年 4月～	室戸ジオパーク推進協議会地理専門員
2015 (平成27) 年 4月～	徳山大学経済学部准教授
2015 (平成27) 年 4月～	高知工科大学非常勤講師 (地誌学)
2017 (平成29) 年 4月～	山口大学人文学部非常勤講師 (人文地理学・地誌学)
2018 (平成30) 年 4月～	公立鳥取環境大学環境学部環境学科准教授
2018 (平成30) 年 4月～	山口大学教育学部非常勤講師 (地域人文地理学)
2018 (平成30) 年 7月～	公立鳥取環境大学大学院環境経営研究科環境学専攻准教授

Research

■取得学位 博士 (文学) 北海道大学, 修士 (教育学) 筑波大学

■専門分野 地理学, ジオパーク, ジオソールリズム, 地域づくり

■現在の研究テーマ

- ・地球と人が共存できる社会の実現
- ・主体的・対話的で深い学び

■受賞歴 2008 (平成20) 年3月 学会賞 (奨励賞) 日本地理学会

■所属学会 日本地理学会 人文地理学会 日本第四紀学会 北海道地理学会 生き物文化誌学会

■資格

- 中学校教諭専修免許状 (社会)
- 高等学校教諭専修免許状 (地理歴史)

Data

■研究等活動
【著書】

- ・「SDGsを考える」(共著), 2020年, ナカニシヤ出版
- ・「こちら公立鳥取環境大学環境学部です!」(共著), 2019年, 今井出版
- ・「Natural Heritage of Japan: Geological, Geomorphological, and Ecological Aspects」(共著), 2017年, Springer
- ・「フィールドノート古今東西 (FENICS100万人のフィールドワーカーシリーズ13)」(共著), 2016年, 古今書院
- ・「中部・近畿・四国のジオパーク (シリーズ大地の公園)」(共著), 2015年, 古今書院
- ・「生き物文化の地理学 (ネイチャー・アンド・ソサエティ研究第2巻)」(共著), 2013年, 海青社

【論文】

- ・「室戸高校における地理学的視点を取り入れたジオパーク教育」(共著), 2016年, 『地学雑誌』125(6)
- ・「ジオパーク活動における地理学的視点の役割」(共著), 2014年, 『E-journal GEO』9(1)
- ・「多自然川づくりとは何だったのか?」(共著), 2012年, 『E-journal GEO』7(2)
- ・「Bank Erosion along the Rajang River in Malaysia」(共著), 2009年, 『地理学論集』84号
- ・「[「花蜜資源」を求めて: アルゼンチンにおける日系人養蜂業者の移動と経営戦略], 2007年, 『地理学論集』82号
- ・「日本の養蜂業における移動空間の狭域化と生産形態の多様化」, 2006年, 『地理学評論』79(13)

■社会貢献活動

- ・世界ジオパークネットワーク個人会員
- ・日本ジオパークネットワーク現地審査員
- ・Mine 秋吉台ジオパーク推進協議会委員
- ・萩ジオパーク推進協議会顧問
- ・周南市地域とともにある学校づくり推進協議会会長
- ・田布施町総合計画策定検討委員会委員長
- ・鳥取県河川委員会委員

市民向け講演・グループワークファシリテーター実績多数

テーマ: 青少年教育, 不登校・発達障害, 助け合い社会の実現 (福祉), 人権教育, 地域住民主体の地域づくりなど